

令和4年度 米子市公会堂事業報告書

1 管理業務の実施状況

1 施設管理の充実

- (1) 施設の壁や扉の塗装、机等備品の修繕を職員の手で行い、迅速な対応とコスト削減に努めた。
- (2) 建物の老朽化がみられる箇所があるため、日々の巡回時の監視を強めた結果、雨漏りやスプリンクラー配管漏水など施設の不具合について、早期発見することができた。
- (3) 除雪機を用いて通路及び駐車場の除雪を行うことで、降雪時も安心して施設を利用してもらうことができた。
- (4) 付近の歩道やバス停を毎日ボランティアで清掃するなど、施設周辺も含めた環境美化に努め、国土交通省より表彰を受けた。
- (5) 市民団体と協同の交差点横花壇植付や玄関前花プランターの整備、メダカの飼育などを行い、中心市街地でありながら自然を感じられる環境を作り出すことで市民に憩いの場を提供した。

2 利用者サービスの向上

- (1) 新型コロナウイルス感染拡大防止対策の基本的対処方針の変更に伴う施設利用の制限緩和等について、市担当課の指示や関係ガイドラインに従って速やかに実施し、利用者に混乱なく施設を使ってもらえることができた。
- (2) 大ホール2階楽屋廊下にコンセントを増設し、利用者の利便性を図った。
- (3) ホール系ホームページに、新たに予約可能日が事前にわかるカレンダーを載せ、初日受付がスムーズに行われるよう改善した。
- (4) 新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底しながら、予定された自主事業を概ね開催したことで、市民に文化鑑賞、体験の機会を提供するとともに、ここ数年停滞していた文化活動の復活への気運を高めた。
- (5) 指定管理申請時に計画していなかった鑑賞事業（モンゴル国立馬頭琴交響楽団米子公演）を実施し、市民に質の高い文化芸術に触れてもらう機会を提供した。

2 事業の実施状況

事業名	開催・実施期間	参加者数(人)	内容
鑑賞事業			
米子市公会堂 虹のひろば			ロビーコンサートを実施し、地元を中心とした演奏家のステージを気軽に楽しんでもらう。令和4年度は3つのコンサートを実施。新型コロナ感染拡大防止対策のため大ホールにて開催した。 入場料：一般500円、高校生以下無料 会場：大ホール
	9/17(土)	122	サマー☆アンサンブルコンサート
	11/14(月)	260	フルート&オーボエ デュオコンサート
	2/22(水)	117	ファゴットコンサート
米子名画シアター	8/27(土)	64	文化庁所蔵の懐かしい名画を大スクリーンで鑑賞する機会を市民に提供し、日本映画の良さを認識してもらおう。本年度は「がんばっていきまっしょい」「Shall we ダンス?」「死に花」「キツツキと雨」の4作品を上映した。 入場料：一日券500円 二日券800円 会場：大ホール
	28(日)	55	
MALTA Hit&Run with ギラ・ジルカスペシャルコンサート (共催：株式会社MUSIC&FOOD)	9/19(月)	217	米子市を拠点に世界で活躍するサクソ奏者MALTAの本邦レコードデビュー40周年と誕生日を記念して、当地域で初となる大規模なコンサートを開催。 入場料：一般4,000円/高校生以下無料 会場：大ホール
第4回 わっしょい米子祭り (共催：鳥取県文化振興財団、セカンドライン)	10/23(日)	609	地元音楽文化の活性化を目的に、米子出身のメンバーを擁するブラック・ボトム・プラス・バンドを中心としたコンサートを実施。特別ゲストに北原雅彦、DEPAPEPE、松本茜をむかえ、地元学生とのコラボ演奏などを披露した。 入場料：一般3,000円、高校生以下500円 ペア券5,000円 会場：大ホール
モンゴル国立馬頭琴交響楽団 米子公演 (共催：鳥取県文化振興財団)	12/16(金)	358	米子では6年ぶりとなる、モンゴルの民族楽器、馬頭琴を中心とした交響楽団による演奏会。地方では聴く機会の限られる海外の貴重な演奏を楽しんでもらった。 入場料：一般4,000円(当日500円増)、高校生以下2,000円 会場：大ホール
岡本誠司&反田恭平 デュオコンサート (共催：新日本海新聞社、鳥取県文化振興財団)	3/1(水)	1,100	地元報道機関との共催事業で、ショパン国際ピアノコンクールで第2位のピアニスト反田恭平氏とARDミュンヘン国際音楽コンクール優勝のヴァイオリニスト岡本誠司氏によるデュオコンサートを開催。市民に上質な演奏を堪能してもらった。 入場料：一般5,700円 会場：大ホール

事業名	開催・実施期間	参加者数(人)	内容
現代邦楽の鬼才・船川利夫を讃えて (共催：鳥取県文化振興財団)	3/5(日)	460	米子市出身の邦楽作曲家、船川利夫の顕彰事業を開催。地元演奏家らによる船川の代表作品の演奏のほかトークセッションも行い、楽曲や功績を市民に知ってもらうとともに、邦楽の魅力を再認識してもらう機会とした。 入場料：一般1,000円、中学生以下500円 会場：大ホール
参加型事業			
市民交流事業			公会堂を活用し、各団体や利用者、アーティストらと連携を図りイベントを開催することで、市民交流やにぎわいを創出し中心市街地の活性化に努めた。 参加費：無料
	5/21(土) 22(日)	352 375	春の文化祭(全館)
	8/11(木)	712	夏祭り
	8/14(土)	-	米子盆踊り大会 (共催：米子盆踊り実行委員会) 会場：前庭 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
	10/23(日)	341	クラフト雑貨マーケット&グルメ食堂 (共催：(株)ジョイアーバン) 会場：集会室
	12/2(金)	180	マチナカクリスタル点灯式 (共催：米子南高、米子工業、県電業協会西部支部) 会場：前庭
教育普及事業			
Feelおでかけ事業 (連携：米子市文化ホール)	10/21(金)	130	普段、ホールに出かける機会の少ない方を対象に、ホールではない場所へ地元の演奏家などを派遣するミニコンサートを計画。今年度はブラック・ボトム・ブラス・バンドによる「体感しよう！JAZZの世界」を小学校で実施した。 会場：伯仙小学校
米子高専連携事業 連携講座 (共催：米子高専)	8/25(木)	27	米子高専と連携して、子供向けの科学教室や高齢者向けの健康講座を計画した。 参加費：無料 会場：ホワイエ
財団連携事業 米子市文化財団カルチャー・フェスティバル2022 ～遊んで学ぼうSDGs～ 「ステージイベント」 「施設紹介パネル展示」	9/24(土) 8/15(月) ～ 9/24(土)	フェス全体 (1,078) (200)	当財団が管理している施設が一堂に介し、各施設がSDGsをテーマにワークショップ等を開催することにより、米子市文化財団の認知度を高めるとともに、文化活動への関心を広げた。公会堂はステージ部門を担当。 会場：米子市伯耆古代の丘公園おまつり広場 会場：米子市児童文化センター他
主催事業参加者数合計(人)		5,479	()の人数は除く

3 施設の利用状況

開館日数 359日

	利用日数 (日)	利用件数 (件)	利用者数 (人)	利用料 (円)	備 考
大ホール	188	205	46,213	9,804,352	新型コロナウイルス感染拡大防止のためキャンセル17件発生
ホワイエ	203	320	2,877	314,180	ホワイエ単独利用のみ 新型コロナウイルス感染拡大防止のためキャンセル6件発生
リハーサル室	221	287	5,137	553,356	新型コロナウイルス感染拡大防止のためキャンセル9件発生
集会室	356	3,030	26,089	4,068,840	新型コロナウイルス感染拡大防止のためキャンセル234件発生
和 室	202	241	1,744	427,770	新型コロナウイルス感染拡大防止のためキャンセル18件発生
前 庭	78	85	3,567	1,520	前庭単独利用のみ 新型コロナウイルス感染拡大防止のためキャンセル4件発生
食 堂	—	—	—	445,440	
合 計	—	4,168	85,627	15,615,458	